

耐風圧性能

耐風性能は、建築基準法に規定されている設計風圧力に対し、サイディングが破損・破壊しないものとする。

1. 窯業系サイディングの施工適用範囲の高さ 13 m以下に適用する。
2. サイディングの下地となる主要構造部材の風圧力によるたわみ(面外変形)が 1/200 以下、かつ 20mm 以下とする。

窯業系サイディングの設計風圧力を以下に示す。

1. 窯業系サイディング「釘留め工法」の耐風圧性能

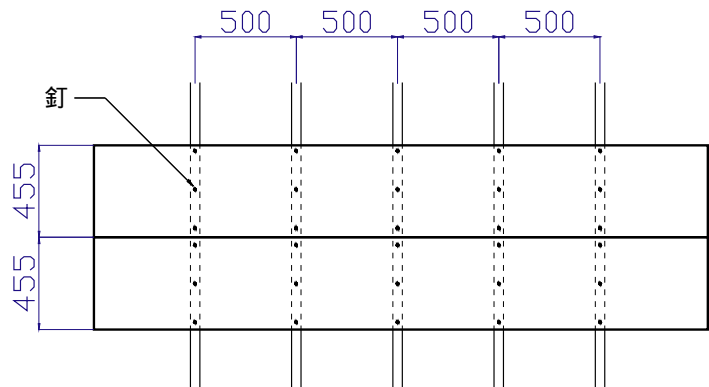
別途行った試験より求めた釘留め工法の設計耐風圧力を下表に示す。

胴縁の種類・板厚	単位 (Pa)		
	ベイツガ・18mm	ベイツガ・15mm	スギ・18mm
設計風圧力*	- 5,777	- 4,247	- 3,495

* 安全率を 1.6 とし釘の保持力から算定。(NYG 技術資料「住宅の品質・耐久性向上と外壁通気構法」各胴縁の設計保持力より)

試験条件

- 胴縁間隔：500mm
- 働き幅(455mm) 当たり釘 3 本で留め付け



2. 窯業系サイディング「金具留め工法」の耐風圧性能

別途行った試験より求めた金具留め工法の設計耐風圧力を下表に示す。

胴縁間隔	工法	単位 (Pa)	
		設計風圧力*	
	標準金具留め工法	金具ビス併用工法	
606mm		- 1,402	- 3,521
500mm		- 1,699	- 4,267

* 安全率は H19 年国土交通省告示第 834 号耐風等級より 1.6 とした。

試験条件

1) 標準金具留め工法

- 胴縁間隔：500mm および 606mm
- 働き幅(455mm) 毎に金具 1 個で固定

2) 金具ビス併用工法

- 胴縁間隔：500mm および 606mm
- 金具ビス併用工法については、[こちらの資料\(PDF\)](#)を参照してください

